



▶演奏者と月琴との出会い、坂本龍馬との縁

長崎に生まれ育ち、外来音楽がどのように日本人に受容されたのかに興味を抱き、1987年に国際基督教大学の卒業論文として長崎の小曾根家に伝承される月琴音楽に関する研究をまとめた。

大学卒業後、西洋の古楽器リュートの演奏家となり活動している中で、偶然、高知県立坂本龍馬記念館所有の月琴を演奏する機会に恵まれ、2007年からは研究だけでなく演奏にも取り組むようになった。

2009-2010年大河ドラマ「龍馬伝」関連イベントや長崎県主催の講座などで、全国13ヶ所にて演奏を行う。

2013年高知県立坂本龍馬記念館主催の朗読コンサート「女性が紡ぐ龍馬さん」（朗読：小林綾子）に出演。

今年、朗読音楽会「月琴で綴る龍馬の手紙」を1月に長崎で開催。6月に東京、札幌、7月に静岡、8月には広島での公演が予定されている。

2017年、CD「月琴 MOON LUTE」～お龍が奏でた楽器、龍馬が聴いた音楽～をリリース（レーベル：メリィメランコリー）。イベント会場でも販売予定（2,160円／税込）。